



2021. 9. 6 五色台少年自然センターで撮影

## ヤマナメクジ (ナメクジ科)

本州、四国、九州の山間部で見られる、体長 13～16 cmの大型のナメクジです。

夜行性ですが、雨の後などには昼間でも活動し、写真のようにキノコを食べる姿も見られます。ナメクジは、カタツムリと同じ<sup>りくさんかいるい</sup>陸産貝類という仲間です。<sup>かいがら</sup>貝殻が小さくなって体内に<sup>かく</sup>隠れるように進化しました。このような進化を「ナメクジ化」といい、実はイカやタコ、ウミウシもナメクジ化した貝の仲間なんですよ。